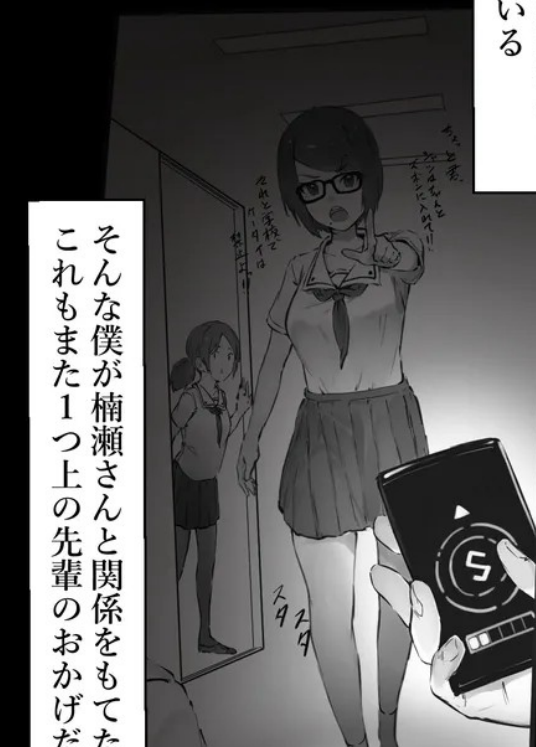


1つ上の先輩の楠瀬さん
僕が入学した時からの憧れの先輩

告白しようなんてそんな考えはないし、
したところで結果は見えている

そんな僕が楠瀬さんと関係をもてたのは
これもまた1つ上の先輩のおかげだった

風紀委員長



最初は驚いたが、催眠で
なんでも言う通りになるそうで



僕の気持ちを先輩たちに伝えると
それならということで
楠瀬さんを家に持ち帰れる事になった



ちゅうぽん

ちほっ

ズバズバ

催眠のせいか感度がよく
イキすぎてたまに赤ちゃんみたいに
精子をねだる先輩がかわいく
その度また勃起して子宮に注ぎ込んだ

朝はかならずおはようフェラで
起こしてくれる
下半身だけが天国だ



僕の部屋では風紀委員の面影はないが
学校とのギャップが効いていて
これで何度も射精できる



今日もまた1日中楠瀬さんと
子作りに励む



休みの日は朝から晩まで
ちんぽを咥え、射精した後もまだまだ
欲しがって吸い付いてくる



それと……

楠瀬さんを貸してくれた
先輩がアプリの使い方を教えてくれた

だからこれから先も毎日
ちんぽに吸いつく楠瀬さんが見られますね
これからもずっと好きですよ
楠瀬先輩





風紀委員長

